

## 2009 年度第 5 回連合組織委員会議事録

日時：2009 年 11 月 21 日（土）13：30～15：30

場所：統計数理研究所 八重洲分室

出席者：

【学会連合理事】美添泰人（理事長）、岩崎 学、大橋靖雄、狩野 裕、白旗慎吾、富澤貞男、水田正弘、山岡和枝

【会計監査】中西寛子

【連合大会実行委員】稲葉敏夫（委員長）、玉置健一郎（西郷浩委員長代理・代理）

【連合大会プログラム委員長】椿 広計

【連合大会運営委員長】吉村 宰

【幹事】稲葉由之、森 治憲

委任状：鎌倉稔成、菊地賢一、佐藤俊哉、馬場康維

【議事録確認】

2009 年度第 4 回理事会・組織委員会（合同開催）の議事録が確認された。

【報告事項】

### 1. 2009 年度大会報告

#### [1] 実行委員会報告

学内の補助金の決算報告は終わり、2010 年度実行委員会との引き継ぎのみ残されているとの報告がなされた。

#### [2] プログラム委員会報告

2009 年度大会は学術的に高いレベルの大会になったこと、および市民講演会などの結果も併せて報告された。

#### [3] 運営委員会報告

会計報告が行われ、参加費収入が予算とほぼ同額になったこと、広告費収入が 2 年連続で 200 万円を超えたこと、Web システム、資料・ポスター作成等に関する支出の増加は業者を変更したためということも報告された。

#### [4] 2009 年度会計監査報告

会計監査の結果問題はなかったことが報告された。2008 年度の会計監査意見で額が多すぎると指摘された繰越金は約 300 万円まで減少したが、200 万円程度の繰越金は必要である。今後、大会参加費を見直す必要も出る。

### 2. 実行委員会報告

現在の準備状況が報告された。

[1] 稲葉実行委員長、西郷実行委員長代理を含めて 16 名からなる実行委員会を組織した。

- [2] 会場として新しい施設は使用料が高いため従来の施設を使うべきか検討中である。
- [3] 懇親会の運営や弁当の手配などの業務を早稲田大学生協に委託する。
- [4] 保育室として学内の保育所が利用可能。ただし小学校就学前の幼児が対象である。

上記の点について意見交換があり、確保すべき教室数は最大 9 部屋で十分であること、小学校低学年を受け入れる保育室の設置は不要であることが確認された。大会の予算は実行委員会が策定し、これを運営委員会に諮ることが確認された。

### 3. プログラム委員会報告

現在の準備状況が報告された。

- [1] 副委員長および委員長補佐を選出した旨報告があった。各学会から推薦される委員については、現在選定中。
- [2] 学会間協調等に資する企画セッションを会期前半に集中配置する。ただし、これは横幹連合との同期開催を前提としている。
- [3] 近年応用が多くなっている統計的手法をテーマとしたチュートリアルとセッション構成とする。
- [4] 市民講演会では合理的意思決定の基礎としての統計をテーマとする。
- [5] 委員長、副委員長、委員長補佐の 5 名と学会推薦委員 1 名から構成される作業部会がプログラム編成作業を行い、その最終案をプログラム委員会で承認するという手続きを取る。学会推薦委員は、現在選定中である。
- [6] 報告集等の作成は ISS に委託する。

上記の点について意見交換を行った。

### 4. 運営委員会報告

現在の準備状況が報告された。

- [1] 8 名の委員を選出した。
- [2] 委員の旅費および講師謝金については従来の運営規則を踏襲する。
- [3] 招待者からは大会参加費を徴収しない。
- [4] ソフトウェアセッションは運営委員会による企画セッションの扱いとし、報告原稿は報告集に掲載せず講演者から大会参加費を徴収しないことが確認された。

### 5. その他

- [1] 連合理事会・組織委員会の議事録を学会連合の Web に掲載するため手順とその担当者について意見交換があった。
- [2] 大会報告を学会連合に参加している各学会と共有する仕組みについて意見交換があっ

- た. 原稿の依頼や締切日の設定などは, プログラム委員長が担当することを確認した.
- [3] 連合大会への招待者の大会参加費や懇親会費の負担について意見交換があった.

#### **【審議事項】**

##### 1. 監事 (会計監査) の選出

組織委員会で監事を選出することが了承された.

##### 2. 運営委員会

- [1] ISS との契約更新について審議され, 契約を 1 年更新することが了承された. ただし, 業務によっては別の業者への委託を認めることも併せて了承された.
- [2] シンフォニカとの契約更新 (自動更新) が了承された.
- [3] 参加費の決定は予算案を作成し精査した時点で判断することが確認された.

##### 3. 横幹連合からの行事協賛の提案

椿 2010 年度プログラム委員長より横幹連合からの行事協賛の提案とその経緯が報告された. 同期開催が決定された場合は横幹連合と協賛することが承認された. プログラムは横幹連合シンポジウムと本連合大会で共通とするが, 大会参加費や会場での受付などは区別することが確認された. 今後の調整は 3 委員会と協議の上, 椿 2010 年度プログラム委員長を中心に進めていくことが了承された.

##### 4. 委任状の形式について

連合理事会・組織委員会への委任状は理事長・組織委員長への委任という形式だが, 実体としては同一学会のもう 1 名の出席者への委任となっている. 今後は委任の対象者を選択できるようにすべきではないかとの要望が出され, 了承された.